

特定非営利活動法人美し国づくり協会は設立10周年を記念して「美し国づくり景観大賞」を創設、広く募集を行い、12機関・団体から応募を頂きました。応募作品は、歴史的建築の復原整備修景や花や緑の広場づくりから河川の景観配慮型改修など、取り組みの性格も主体も対象面積の規模もさまざまであるが、全国各地域で多くの専門家と市民が協働され、持続的に参加しての景観まちづくりの輪が大きく広がりがつつあることが再確認されました。

審査委員会では、1点ずつ丁寧な議論を行ったうえで、今我が国の景観問題を克服するうえで何が最も大切か総括討論がなされ、最終的に「大賞」に東京都江戸川区の『水辺風景の再生—水と緑と花、共に生きる豊かな暮らし』、「特別賞」に兵庫県の『放鳥から10年・環境からの地域経済安定へ—コウノトリと共に生きる地域景観の保全』、東北地方の『景観配慮型防護柵設置による東北6県全域における道路景観の改善』の2点が決定しました。

「美し国づくり景観大賞」および「特別賞」の表彰式および受賞者に学識者、当協会会員を交えた講演・パネルディスカッションを6月30日、下記要領で開催します。

奮っての参加をお待ち申し上げます。

- **開催日時** 平成27年6月30日午後2時30分（開場・受付は午後2時00分）
- **開催場所** 東海大学校友会館（千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビル35階）

## 「美し国づくり景観大賞」および 「美し国づくり景観大賞・特別賞」の表彰式

### 受賞者記念講演

#### 水辺風景の再生—水と緑と花、共に生きる豊かな暮らし

多田正見氏（江戸川区長）

#### 放鳥から10年・環境からの地域経済安定へ— コウノトリと共に生きる地域景観の保全

保田 茂氏（コウノトリ野生復帰推進連絡協議会会長・神戸大学名誉教授）

#### 景観配慮型防護柵設置による東北6県全域における道路景観の改善

細川健次氏（岩手県南広域振興局土木部長）

佐々木昇平氏（東北地方整備局企画部企画課長）

### パネルディスカッション

講演・コメンテーター＝舟引敏明氏  
（国土交通省都市局官房審議官）

パネリスト＝多田正見氏、保田 茂氏、細川健次氏、佐々木昇平氏

コーディネーター＝進士五十八氏  
（美し国づくり協会理事長、東京農業大学名誉教授）

- **主催** 特定非営利活動法人 美し国づくり協会
- **後援** 国土交通省（一社）日本建築学会（公社）土木学会（公社）日本造園学会（公社）日本都市計画学会（一社）公共建築協会（公社）日本建築士会連合会（公社）日本建築家協会（一社）建設コンサルタンツ協会（一財）建設業振興基金（一社）日本公園緑地協会（公財）リバーフロント研究所（一財）都市農地活用支援センター（特定非営利法人）シビルNPO連携プラットフォーム

## 入場無料

事前のお申し込みが必要です。

氏名、所属、電話番号を明記して、電子メール＝[info@umashi-kuni.com](mailto:info@umashi-kuni.com) またはFAX **03-3233-1968** 「美し国づくり協会・シンポ係」まで申し込みください。（定員になり次第締め切ります）



シンポジウム終了後（17時30分予定）、懇親会を開催します。会費は5000円。参加希望者は、シンポジウムと同時に申し込みください。会費は当日申し受けます。